

意見書

「教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書」を可決

文部科学省は、多数の教職員の時間外労働が過労死ライン相当にまでなっている状況を踏まえ、学校における働き方改革の取り組みを進めている。

一方、新しい学習指導要領が令和2年度より小学校から順次実施される。教育における新しい取り組みを進めながら、学校現場における複雑化・多様化する課題に対応し、子どもたち一人ひとりに寄り添ったきめ細かい教育を実践するためには、教職員定数の計画的改善による教職員の多忙化の抜本的解消が不可欠である。また、少人数学級など教育環境を充実させ、学びの質を高めるために、教育予算の拡充が求められていることから、国に対して、子どもの豊かな学びを保障するために教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を要望する意見書が提出された。

同意見書は令和2年第3回定例会最終日に全会一致で可決され、能美市議会議長名にて衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣へ送付された。

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を可決

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療・介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られる。地方財政は巨額の財源不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想されるため、国に対して、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正にあたり、地方自治体の財源確保を求める意見書が提出された。

同意見書は令和2年第3回定例会最終日に全会一致で可決され、能美市議会議長名にて衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣へ送付された。

賛否が分かれた議案

○=賛成、●=反対、議長は採決に加わりません。

議案名	山下毅	卯野修三	佐伯富美子	北村周士	仙台謙三	山本悟	田中大佐久	田中策次郎	開道昌信	嵐昭夫	南山修一	居村清二	倉元正順	米田敏勝	東正幸	近藤啓子	杉田隆一
令和元年度能美市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○
令和元年度能美市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○
令和元年度能美市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○
令和元年度能美市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○
令和元年度能美市水道事業会計決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○
令和元年度能美市工業用水道事業会計決算認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	○

このほかの議案などの審議結果は、能美市議会のホームページをご覧ください。

